



各地区ごとの参加者

- | | |
|------------|------------|
| ■ 蚕桑地区…8名 | ■ 鮎貝地区…19名 |
| ■ 荒砥地区…17名 | ■ 十王地区…20名 |
| ■ 鷹山地区…11名 | ■ 東根地区…9名 |

「地域力」に関するご意見

- ご年配の方にもやさしい町政をお願いしたい。高齢者シェアハウスや買い物難民対策など。
- 母親が90歳を超えており、お茶のみ相手もいなく寂しいと思う。お年寄りの集いの場などあれば良い。また、出かけるにしても送迎の問題もある。
- 地区のお祭りをまとめていった方が良いのではないか。
- さまざまなスキルを持った元気な高齢者がいるので、人材バンク等を構築して、災害などに備えてはどうか。
- 30代、40代、50代の子育てが終了してからも白鷹町で過ごそうとする年代の声も聞いてほしい。
- 地域の役職が多くて困る。県から降りてくる役職も多い。町がらみ、県がらみなので、自分たちからやめることはできないので、集約して行ってほしい。

「ふるさと森林公園」に関するご意見

- 町民に対してどういうメリットがあるのか。価格や使いづらさなど、町民のためになっているのか。宿泊料や宴会料金も高くなり、観光施設と町民保養施設との位置づけはいかなものか。
- お風呂は残してほしい。観光重視よりも町民のための施設と考えてほしい。
- テニスコート、パークゴルフ場などは残して、どうしてもという場合、温泉はあの場所でなくても良いのではないか。リスクの方が大きくて、重荷になるのではないか。立ち止まることは素晴らしい。
- 町内に大きな宴会ができる場がないので、使えるようにしてもらいたい。
- トイレに温水洗浄便座がないのはいかなものか。また、2階は不要だと思う。
- 整備費31億円にプラスして維持経費も必要になるだろう。町民の利用率からも、もう少し現実的なものにしてほしい。
- 以前の町報に掲載された計画では、8月に解体となっていたが整備計画はどうなっているのか。
- 現在、浴室の蛇口が4～5カ所使用できなくなっており、床も腐っているところがある。このままでは顧客が離れてしまうので、何とかした方が良いのではないか。

＼ たくさんのご意見ありがとうございました！ ／

令和8年度 移動町長室

7月6日から28日にかけて、各地区コミュニティセンターにおいて移動町長室を開催しました。

今年度より新たな取組として実施し、6地区で延べ84人の方にご参加いただきました。

皆さんからさまざまなご意見をいただき、ありがとうございました。

このたびいただいたご意見は、今後の町政運営に反映させていただきます。

ここでは、皆さんからいただいたご意見の中から主なものをお知らせします。

「ひとづくり」に関するご意見

- 英語教育に特化し力を入れている町もある。人口減少で減っていく子どもに対し、逆転の発想で投資すべきである。
- 学校給食の残飯が多い。減らす努力をするとともに、活用を検討してはどうか。
- 近年の年間出生数が40人前後であり、その子どもたちが6年後に小学校へ入ることを見据え、学校の在り方の見直しも考えるべきである。

「産業・経済」に関するご意見

- 紅花だけでなく、古典桜も含めた観光資源としていかなければならないと思う。
 - クマ対策として、旗設置より電柵の方が安心感がある。
 - イノシシに畑を荒らされて困っている。アメリカにあるような大きな罾を空き地に設置して、一気に捕獲するようなことはできないのか。
 - 鳥獣被害に関して、十王や滝野、萩野では銃を扱える人が1人しかいなくなった。猟友会員を増やしていかなければならないと思う。
- 【6次産業化拠点施設に関すること】
- ソフトクリームなど特産品を混ぜ込んでできるものだと原料が少なくても対応できるのではないか。
 - これまでずっと話があったが、今回が瀬戸際ではないか。漬物はほかのところでもやっているのに、若い人の感覚でやるべきだと思う。

